ふるさと納税寄附金の活用状況一覧

皆様から頂いた寄附金は、ご希望の使途に沿って下記のとおり活用させていただきます。

令和元年６月末現在
（単位：円）

皆様の希望使途	ふるさと納税基金残高	活用先事業	令和元年度活用予定金額
1 自然や伝統文化の継承	（29年寄附金残額） 2,648,491 （30年1～12月寄附金） 14,820,000 小計　17,468,491	一般環境調査費	3,152,000
		環境保全活動費	458,000
		環境のまちづくり事業費	245,000
		風の松原整備事業費	402,000
		伝統的工芸品等後継者育成支援事業費	1,800,000
		観光イベント等支援費	3,200,000
		檜山安東氏城館跡保存管理事業費	3,540,000
		民俗芸能等振興費	929,000
		小　計	13,726,000
2 まちづくり活動の応援	（29年寄附金残額） 3,910,000 （30年1～12月寄附金） 7,000,000 小計　10,910,000	市民まちづくり活動支援事業費	1,620,000
		バスケの街づくり推進事業費	2,030,000
		宇宙のまちづくり推進事業費	30,000
		恋文のまちづくり推進事業費	50,000
		能代カップ高校選抜バスケットボール大会補助金	1,620,000
		小　計	5,350,000
3 活性化イベントの応援	（29年寄附金残額） 10,000,000 （30年1～12月寄附金） 1,582,000 小計　11,582,000	観光イベント等支援費	20,000
		天空の不夜城推進事業費	1,452,000
		小　計	1,472,000
4 生活基盤づくりの応援	（29年寄附金残額） 3,054,940 （30年1～12月寄附金） 8,080,000 小計　11,134,940	地域生活支援事業費	170,000
		めんchoco誕生事業費	1,470,000
		公立保育所運営費	342,000
		放課後児童クラブ事業費	709,000
		保健センター健診事業費	2,214,000
		就業支援事業費	2,074,000
		売れる米づくり支援事業費	40,000
		松くい虫対策事業費	10,000
		次世代エネルギー導入促進事業費	20,000
		中心市街地活性化推進事業費	140,000
		公園維持管理費	20,000
		奨学金返還助成事業費	1,080,000
		学校図書環境整備費（小学校）	479,000
		学校図書環境整備費（中学校）	480,000
		小　計	9,248,000
5 その他	（29年寄附金残額） 0 （30年1～12月寄附金） 40,000 小計　40,000	地域防災力向上事業費	20,000
		狂犬病予防費	10,000
		下水道事業会計繰出金	10,000
		小　計	40,000
6 使い道を指定しない	（29年寄附金残額） 9,964,973 （30年1～12月寄附金） 19,002,462 小計　28,967,435	保健センター管理費	4,667,000
		車両管理費	2,920,000
		公園施設整備事業費	2,602,000
		小学校健康管理費	2,700,000
		学校図書環境整備費（小学校）	1,454,000
		学校図書環境整備費（中学校）	1,020,000
		ブラスバンド楽器整備費（小学校）	500,000
		ブラスバンド楽器整備費（中学校）	500,000
		管理運営費（二ツ井図書館）	1,300,000
		小　計	17,663,000
基金利子	6,552	就業支援事業費	6,000
		小　計	6,000
合　計	80,109,418		47,505,000

※頂いた寄附金の残金は、ふるさと納税基金へ積み立てておき、必要に応じて活用させていただきます。

発行元・お問い合わせ先　〒０１６−８５０１　秋田県能代市上町１番３号
能代市企画部総合政策課 ふるさと納税担当
電話　：０１８５ー８９ー２１４２　ＦＡＸ：０１８５ー８９ー１７７０
MAIL：sougou@city.noshiro.lg.jp　Facebook:@furusatonouzei.noshiro

ふるさと通信

令和元年度　秋田県能代市



令和元年５月３，４，５日
第３２回能代カップ高校選抜バスケットボール大会

お礼のご挨拶

日ごとに暑さが増し、海や山の恋しい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

皆様におかれましては、ふるさと納税を通じ、能代へ多大なるご支援を頂いていることに、市民を代表して心より感謝申し上げます。

３０年度においては、全国から１，７３７件、４，６４３万 ４，４６２円という多くのご寄附をいただき、職員ともども、身の引き締まる思いであります。

市では頂いたご寄附を「能代市ふるさと納税基金」へ積み立て、皆様のご希望に沿った、そして市民が笑顔になれるような施策などに活用させていただいております。

平成から令和への新たな時代の幕が開け、これまで引き継がれてきた自然、伝統・文化、生活基盤等を地域の誇れる宝として次代へとつないでいけるよう、皆様からのふるさと納税を有効活用させていただきたいと存じますので、どうか今後とも能代市への応援をよろしくお願いいたします。



令和元年７月吉日
能代市長　齊藤 滋宣

寄附金の主な使い道

１．自然や伝統文化の継承



風の松原整備事業

【風の松原の保全】
　日本最大級（東京ドーム約１６３個分）の規模を誇る松林は、散策コースやアスレチックを配備し、市民の憩いの場として親しまれています。
　市では皆様からの寄附金を活用して、地域に愛され守られていく風の松原の姿を次の世代に伝えるため、風の松原の整備を行う団体に補助しています。


伝統的工芸品等後継者育成事業

【能代春慶塗】
　秋田音頭にも歌われている能代春慶塗は、淡黄色で透明な色彩により、木地の木目が透けて見える美しさが特徴です。岐阜の飛騨春慶、茨城の粟野春慶とともに日本三大春慶塗に数えられていますが、後継者の不在により、平成２２年から途絶えた状態になっています。
　この能代春慶塗の再現活動を始めとした、伝統的工芸品の後継者育成等の活動に対する支援に寄附金を活用しています。

２．まちづくり活動の応援


宇宙のまちづくり推進事業

【宇宙のまちづくり推進事業】
　能代市にはＪＡＸＡ能代ロケット実験場があり、全国５市２町のＪＡＸＡ研究施設を持つ自治体で「銀河連邦共和国」を構成しています。各自治体との交流に加え、毎年開催されている「のしろ銀河フェスティバル」「宇宙イベント」の実施などにより、「宇宙のまちづくり」を進めています。
　皆様から頂いた寄附金は、こうした取組の推進に活用しています。


恋文のまちづくり推進事業

【恋文のまちづくり推進事業】
　能代市二ツ井町には、明治天皇が東北巡幸で訪れた際、長旅の疲れを気遣う皇后様からのお手紙が渡されたことから命名されたと言い伝えられている「きみまち阪」があり、恋文のまちとして知られています。
　市では頂いた寄附金を活用して、「恋文」をキーワードとしたまちづくりを推進しています。

３．活性化イベントの応援


夏祭りへの補助

【能代の夏祭り】
　能代では、一世紀の時を超えて復活した高さ日本一の大型灯籠「天空の不夜城」をはじめ、１５，０００発の花火が夜空を彩る「港まつり能代の花火」、千年以上の伝統を誇る「能代役七夕」、全国の有名なお祭りが集まる「おなごりフェスティバル」など、多くの夏祭りが開催されています。
　観客や参加者がさらに楽しめるよう、そして継続して開催できるよう、寄附金を活用して主催団体等に補助しています。

＜能代の花火＞　７月２０日（土）
＜こども七夕＞　８月　２日（金）
＜天空の不夜城＞８月　３日（土）、４日（日）
＜能代役七夕＞　８月　６日（火）、７日（水）
＜おなごりフェスティバル＞　９月１４日（土）

４．生活基盤づくりの応援


次世代エネルギー導入促進事業

【次世代エネルギー導入促進事業】
　能代市は、日本海に面しており、恵まれた風況を生かした風力発電を中心とした再生可能エネルギーの導入を進めています。平成３１年３月には「能代市次世代エネルギービジョン」を策定し、洋上風力発電事業の促進や関連産業の創出・育成に向けて取り組んでいます。
　このビジョンを推進し、次世代エネルギーの先進的なまちを目指すために寄附金を活用しています。


学校図書の購入

【学校図書環境整備事業】
　能代市では、平成２７年に「能代市子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもたちが読書活動を習慣として身につけられるよう様々な取組を進めています。
　皆様から頂いた寄附金を活用して、計画的に学校図書を購入し、小中学校の学校図書環境の充実を図っています。